

前橋市歯科保健年報

令和2年度

(令和3年2月 修正版)

前橋市 

目 次

1 『歯と口の健康』目標と具体的な取組	1
2 歯科に関する評価指標	2
(1)健康まえばし21(第2次計画)25項目の指標より	
(2)健康まえばし21(第2次計画)7分野の指標より	
3 ライフステージ別歯科保健の現状	3
(1)妊娠期	3
1)妊婦歯科健康診査結果	
2)妊娠週数別妊婦歯科健康診査受診状況	
(2)乳幼児期	4
1)乳幼児健康診査結果	
①1歳6か月児健康診査	
②2歳児歯科健康診査	
③3歳児健康診査	
2)乳幼児健康診査におけるむし歯保有状況	
①1歳6か月児健康診査	
②2歳児歯科健康診査	
③3歳児健康診査	
3)乳幼児健康診査における歯科保健行動に関する問診結果	
①歯科受診経験者の割合	
②仕上げ磨き実施状況	
③3回以上甘いおやつを摂取している者の割合	
(3)学齢期	7
1)令和元年度定期健康診断(歯科健康診断)結果	
①永久歯の検査:むし歯の有無	
②要観察歯CO(着色、白濁、白斑)の割合	
③歯肉の状態:GO(歯肉の軽度炎症、要観察)、G(歯周炎、要精検)の割合	
2)年齢別DMFT指数の推移	
(4)青年期・壮年期・高齢期	9
1)成人歯科健康診査結果	
①成人歯科健康診査結果の推移	
②令和元年度年齢別成人歯科健康診査結果	
③定期健診を受けている者の割合	
④歯間部清掃用具を使用する者の割合	
⑤進行した歯周炎を有する者の割合	
2)介護予防事業における歯科保健	
①介護予防教室等参加者における基本チェックリストの口腔に関する項目に該当した者の割合	
②健康教育参加者における歯科アンケート集計結果	
③高齢者に対する歯科指導実績	
4 参考資料	15
群馬県後期高齢者歯科健康診査	

1 『歯と口の健康』目標と具体的な取組

前橋市健康増進計画「健康まえばし21」は、ライフステージごとに目標・具体的な取組を設定しています。生涯を通じ、お口の健康づくりに取り組みましょう。

目標

妊娠期・乳幼児期・学齢期

むし歯や歯周病を予防し、健全な口腔機能の獲得を目指します

青年期・壮年期

むし歯や歯周病を予防し、口腔機能を維持します

高齢期

むし歯や歯周病を予防し、口腔機能の低下を防ぎます

具体的な取組

妊娠期

- ・ 妊婦歯科健康診査を受け、適切な治療や保健指導により早産・低体重児の出生のリスクを軽減させます
- ・ バランスのよい食事を心がけ、赤ちゃんの健全な歯の土台をつくります

乳幼児期・学齢期

- ・ 口腔の状態に合った食べ方に気をつけ、よくかむ習慣を身につけます
- ・ 子どもは仕上げみがきをしてもらいます(少なくとも10歳頃まで)

全世代

- ・ よい姿勢で、ゆっくりよくかんで食べます
- ・ 正しい歯みがきの習慣を身につけ、歯間清掃用具(歯間ブラシや糸ようじなど)を毎日使用します
- ・ かかりつけ歯科医による定期的な歯科健診を受け、適切な治療や保健指導を受けます

2 歯科に関する評価指標

歯科に関する評価指標は、健康まえばし21(第2次計画)後期計画に準じます。

(1)健康まえばし21(第2次計画)25項目の指標より

項目	国の現状	国が示した目標値	県の現状	※1 県が示した目標値	市の目標値	前橋市	
						平成30年度	令和元年度
1 3歳児でむし歯のない者の割合の増加		80% (令和4年度)	86.4% (平成29年度)	90% (令和5年度)	90% (令和4年度)	87.8%	88.9%
2 12歳児の一人平均むし歯数の減少		1.0本 (令和4年度)	0.7本 (平成29年度)	0.5本 (令和5年度)	0.5本 ※2 (令和4年度)	0.78本	0.87本
3 40歳で喪失歯のない者の割合の増加	72.1% (平成23年)	75% (令和4年度)	62.4% (平成29年度)	65% (令和5年度)	増加傾向 (令和4年度)	82.5%	83.7%
4 60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の割合の増加	65.8% (平成23年)	70% (令和4年度)	63.0% (平成29年度)	75% (令和5年度)	増加傾向 (令和4年度)	90.7%	91.4%
5 40歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	28.0% (平成23年)	25% (令和4年度)	58.6% (平成29年度)	35% (令和5年度)	25% (令和4年度)	44.0%	52.5%
6 50歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少			68.3% (平成29年度)	45% (令和5年度)	45% ※3 (令和4年度)	52.5%	51.1%
7 60歳代における進行した歯周炎を有する者の割合の減少	51.6% (平成23年)	45% (令和4年度)			45% (令和4年度)	59.3%	57.5%

市の目標値は、健康日本21(第2次)、元気県ぐんま21(第2次)に準じ設定している。

なお、※1については、2019年3月策定 第2次群馬県歯科口腔保健推進計画より抜粋。

※2 群馬県健康増進計画「元気県ぐんま21(第2次)」の目標値の変更に伴い、0.9本から0.5本に変更。

※3 群馬県健康増進計画「元気県ぐんま21(第2次)」の目標値の変更に伴い、40%から45%に変更。

(※2、※3ともにR1.10.1群馬県保健予防課通知より)

データソース

項目1: 3歳児健康診査結果より

項目2: 学校保健統計調査結果より

項目3~7: 成人歯科健康診査結果より

(2)健康まえばし21(第2次計画)7分野の指標より

項目	評価基準年度 (ベースライン値)	目標値 (令和4年度)	前橋市		
			平成30年度	令和元年度	
1 歯科健康診査受診率の向上	妊婦歯科健康診査 成人歯科健康診査	43.6%(平成29年度) 5.6%(平成30年度)	50% 10%	41.8% —	48.3% 6.1%
2 定期的に歯科健診を受けている者の割合の増加	20・25・30・35歳 40・45・50・55・60歳 65・70歳	34.0%(平成30年度) 42.7%(平成29年度) 54.2%(平成29年度)	増加傾向	— 45.6% 52.4%	32.8% 45.1% 58.5%
3 食べる速度が速い者の割合の減少	40歳~74歳	24.0%(平成29年度)	減少傾向	25.5%	25.6%

データソース

項目1: 妊婦歯科健康診査、成人歯科健康診査結果より

項目2: 成人歯科健康診査問診項目より

項目3: 国保データベース(KDB)システムより

3 ライフステージ別歯科保健の現状

(1) 妊娠期

目標：むし歯や歯周病を予防し、健全な口腔機能の獲得を目指します

1) 妊婦歯科健康診査結果(平成28年4月より実施)

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	診査結果			割合
				異常 認めず	要指導	要精検	要精検 (%)
平成29年度	2,452	1,069	43.6	88	292	689	64.5
平成30年度	2,354	983	41.8	71	259	653	66.4
令和元年度	2,265	1,094	48.3	73	262	759	69.4

2) 妊娠週数別妊婦歯科健康診査受診状況

	受診者数				受診者割合(%)		
	15週以前	16～27週	28週以降	合計	15週以前	16～27週	28週以降
平成29年度	18	855	196	1,069	1.7	80.0	18.3
平成30年度	21	799	163	983	2.1	81.3	16.6
令和元年度	22	889	183	1,094	2.0	81.3	16.7

(2) 乳幼児期

1) 乳幼児健康診査結果

① 1歳6か月児健康診査

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	歯科健診					
				むし歯判定(人)				むし歯 総数(本)	むし歯 保有者の 平均本数 (本)
				O型	A型	B型	C型		
平成27年度	2,513	2,422	96.4	2,377	39	2	4	143	3.2
平成28年度	2,612	2,525	96.7	2,481	40	1	3	121	2.8
平成29年度	2,541	2,468	97.1	2,430	32	4	2	102	2.7
平成30年度	2,431	2,387	98.2	2,353	31	3	0	92	2.7
令和元年度	2,236	2,171	97.1	2,147	21	3	0	57	2.4

(むし歯総数について平成30年度までシステム上重複集計)

② 2歳児歯科健康診査 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和元年度3月は中止)

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	歯科健診					
				むし歯判定(人)				むし歯 総数(本)	むし歯 保有者の 平均本数 (本)
				O型	A型	B型	C型		
平成27年度	2,653	1,919	72.3	1,819	86	11	3	259	2.6
平成28年度	2,593	1,857	71.6	1,767	79	7	4	248	2.8
平成29年度	2,586	1,802	69.7	1,744	43	12	3	206	3.6
平成30年度	2,508	1,801	71.8	1,748	46	7	0	140	2.6
令和元年度	2,263	1,551	68.5	1,513	29	4	5	122	3.2

③ 3歳児健康診査 (※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和元年度3月は中止)

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	歯科健診					
				むし歯判定(人)				むし歯 総数(本)	むし歯 保有者の 平均本数 (本)
				O型	A型	B型	C型		
平成27年度	2,712	2,599	95.8	2,197	277	103	22	1,497	4.3
平成28年度	2,692	2,601	96.7	2,184	307	96	14	1,466	3.5
平成29年度	2,605	2,515	96.6	2,202	240	63	10	1,165	3.7
平成30年度	2,597	2,570	99.0	2,255	233	58	23	1,162	3.7
令和元年度	2,368	2,262	95.5	2,011	185	56	10	815	3.2

(むし歯総数について平成30年度までシステム上重複集計)

2)乳幼児健康診査におけるむし歯保有状況

①1歳6か月児健康診査

	受診者 (人)	異常なし (人)	むし歯 保有者 (人)	むし歯 なし (%)	むし歯 あり (%)
平成27年度	2,422	2,377	45	98.1	1.9
平成28年度	2,525	2,481	44	98.3	1.7
平成29年度	2,468	2,430	38	98.5	1.5
平成30年度	2,387	2,353	34	98.6	1.4
令和元年度	2,171	2,147	24	98.9	1.1

②2歳児歯科健康診査

	受診者 (人)	異常なし (人)	むし歯 保有者 (人)	むし歯 なし (%)	むし歯 あり (%)
平成27年度	1,919	1,819	100	94.8	5.2
平成28年度	1,857	1,767	90	95.2	4.8
平成29年度	1,802	1,744	58	96.8	3.2
平成30年度	1,801	1,748	53	97.1	2.9
令和元年度	1,551	1,513	38	97.5	2.5

③3歳児健康診査

	受診者 (人)	異常なし (人)	咬合異常 あり (人)	咬合異常 あり (%)	むし歯 保有者 (人)	むし歯 なし (%)	むし歯 あり (%)
平成27年度	2,599	2,197	302	11.6	402	84.5	15.5
平成28年度	2,601	2,184	247	9.5	417	84.0	16.0
平成29年度	2,515	2,202	324	12.9	313	87.6	12.4
平成30年度	2,569	2,255	245	9.5	314	87.8	12.2
令和元年度	2,262	2,011	326	14.4	251	88.9	11.1

3)乳幼児健診における歯科保健行動に関する問診結果

①歯科受診経験者の割合(%)

	1歳6か月児健康診査	2歳児歯科健康診査	3歳児健康診査
情報収集内容	<歯科指導時> 歯科受診したことがある	<問診> 歯科受診したことがある	<問診> フッ素を塗布したことがある
平成28年度	26.8	42.8	58.8
平成29年度	25.3	45.1	60.1
平成30年度	26.7	47.1	61.3
令和元年度	28.1	47.3	63.0

②仕上げ磨き実施状況(%)

	1歳6か月児健康診査	2歳児歯科健康診査
情報収集内容	<問診> 歯みがきをしている	<問診> 毎日仕上げ磨きをしている
平成28年度	92.8	95.0
平成29年度	93.2	93.5
平成30年度	92.4	94.2
令和元年度	92.7	93.5

③3回以上甘いおやつを摂取している者の割合(%)

	3歳児健康診査
情報収集内容	<問診> 間食として砂糖の入った甘いものや飲み物を一日に3回以上飲食する習慣がある
平成28年度	26.4
平成29年度	23.7
平成30年度	24.8
令和元年度	22.8

(3) 学齢期

目標:むし歯や歯周病を予防し、健全な口腔機能の獲得を目指します

1) 令和元年度定期健康診断(歯科健康診断)結果

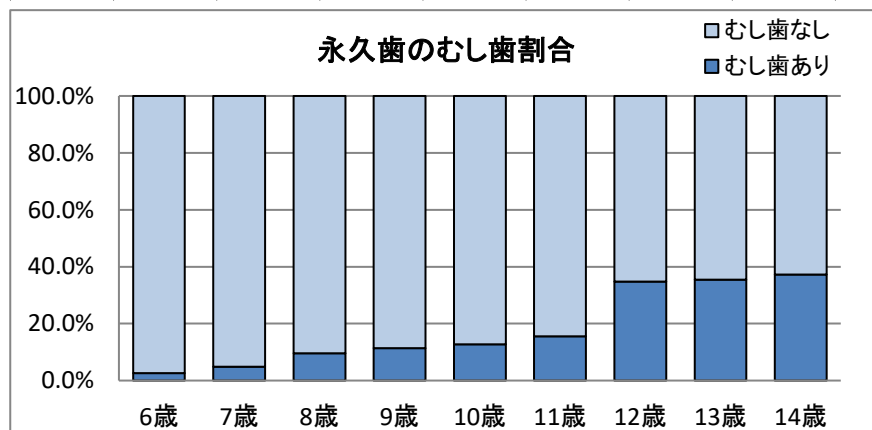
(学校歯科保健調査より)

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
歯科健診人数	2,538	2,510	2,623	2,720	2,762	2,778	2,654	2,569	2,631
永久歯むし歯なし人数	2,471	2,389	2,372	2,411	2,409	2,346	1,730	1,658	1,651
永久歯むし歯あり人数	67	121	251	309	353	432	924	911	980
永久歯う歯総数(本)	75	177	425	544	673	849	2,309	2,614	2,978
COのある人数	102	210	266	328	358	382	578	555	643
Gのある人数	7	27	38	60	58	67	121	147	147
GOのある人数	155	395	380	509	429	465	534	536	668
ZSのある人数	57	84	71	93	61	59	106	92	134
治療を指示した人数	94	184	241	275	262	282	626	614	658
DMFT指数	0.03	0.07	0.16	0.20	0.24	0.31	0.87	1.02	1.13

CO:むし歯になりそうな歯(白濁、白斑、褐白斑) G:治療が必要な歯肉の炎症(歯肉炎等)
GO:歯肉に軽度炎症(発赤、腫脹、出血) ZS:歯石沈着

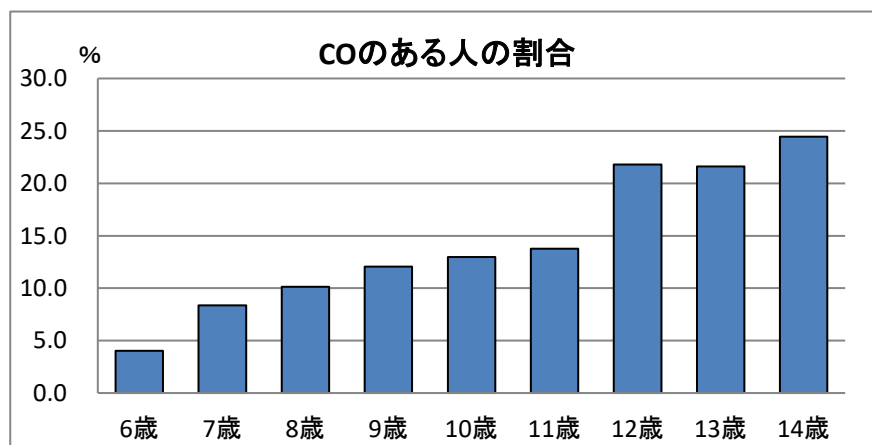
①永久歯の検査:むし歯の有無(割合%)

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
むし歯なし	97.4	95.2	90.4	88.6	87.2	84.4	65.2	64.5	62.8
むし歯あり	2.6	4.8	9.6	11.4	12.8	15.6	34.8	35.5	37.2



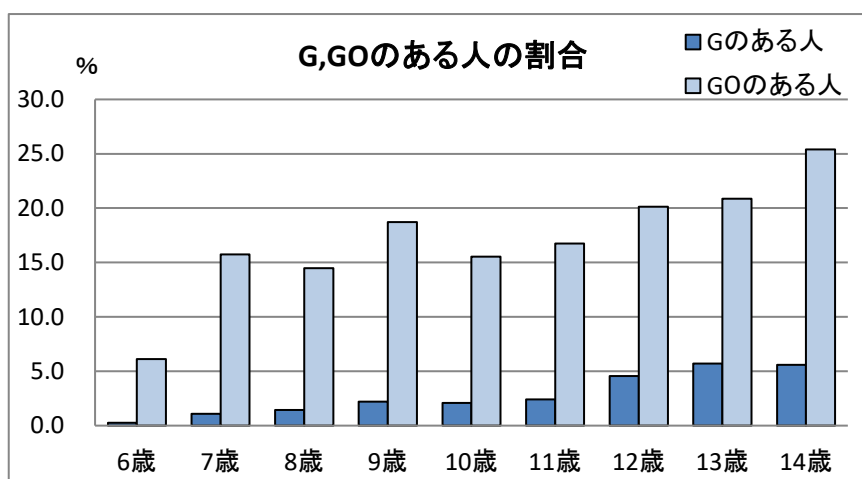
②要観察歯CO(着色、白濁、白斑)の割合(%)

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
COのある人	4.0	8.4	10.1	12.1	13.0	13.8	21.8	21.6	24.4



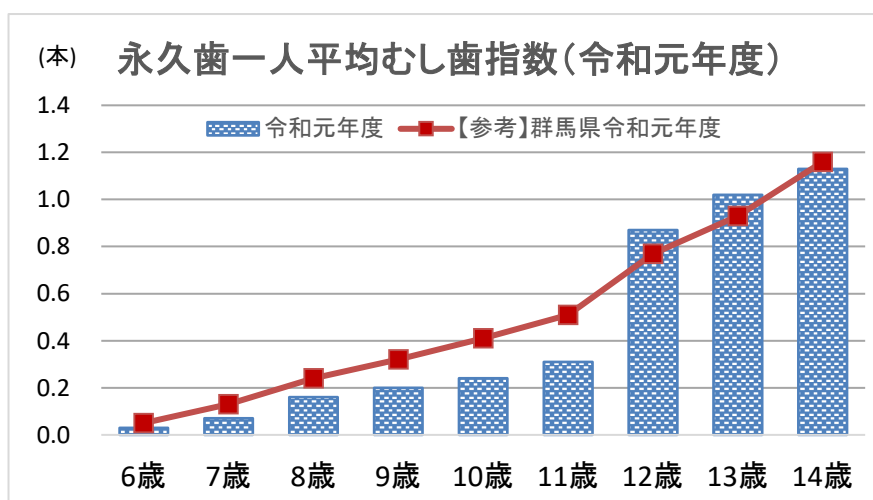
③歯肉の状態:GO(歯肉の軽度炎症、要観察)、G(歯周炎、要精検)の割合(%)

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
Gのある人	0.3	1.1	1.4	2.2	2.1	2.4	4.6	5.7	5.6
GOのある人	6.1	15.7	14.5	18.7	15.5	16.7	20.1	20.9	25.4



2)年齢別DMFT指数の推移 (単位:本)

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳
平成26年度	0.05	0.15	0.21	0.32	0.41	0.50	0.96	1.22	1.63
平成27年度	0.04	0.12	0.24	0.28	0.42	0.50	0.95	1.29	1.60
平成28年度	0.04	0.09	0.14	0.28	0.33	0.45	1.04	1.21	1.75
平成29年度	0.06	0.09	0.13	0.20	0.36	0.36	0.97	1.20	1.37
平成30年度	0.03	0.11	0.16	0.18	0.27	0.39	0.78	1.11	1.52
令和元年度	0.03	0.07	0.16	0.20	0.24	0.31	0.87	1.02	1.13
【参考】群馬県令和元年度	0.05	0.13	0.24	0.32	0.41	0.51	0.77	0.93	1.16



DMFT指数・・・永久歯における一人平均のむし歯の経験本数

D : 未処置のむし歯

M : むし歯が原因で抜去された歯

F : むし歯が原因で処置された歯

(4) 青年期・壮年期・高齢期

目標：むし歯や歯周病を予防し、口腔機能を維持します

むし歯や歯周病を予防し、口腔機能の低下を防ぎます

1) 成人歯科健康診査結果

① 成人歯科健康診査結果の推移

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	診査結果			割合
				異常 認めず (人)	要指導 (人)	要精検 (人)	要精検 (%)
平成27年度	17,157	1,956	11.4	243	158	1,555	79.5
平成28年度	16,906	1,896	11.2	152	544	1,200	63.3
平成29年度	16,796	2,165	12.9	125	547	1,493	69.0
平成30年度	46,338	2,588	5.6	154	681	1,753	67.7
令和元年度	46,249	2,823	6.1	170	716	1,937	68.6

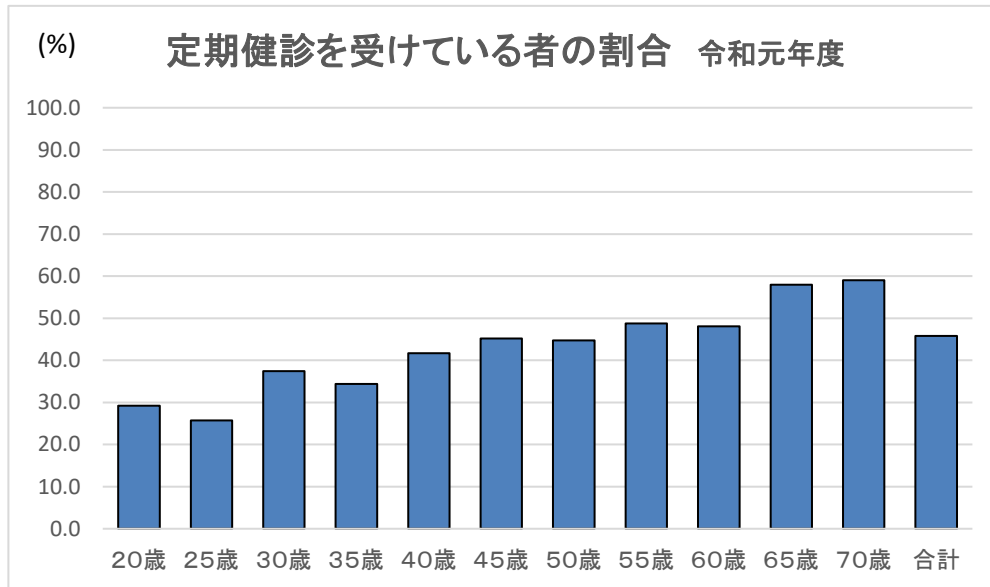
平成30年度から国の推計値は用いず、受診シール発送数を対象者として算出。

② 令和元年度年齢別成人歯科健康診査結果

	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	診査結果			割合
				異常 認めず (人)	要指導 (人)	要精検 (人)	要精検 (%)
20歳	3,403	106	3.1	10	44	52	49.1
25歳	3,399	113	3.3	12	32	69	61.1
30歳	3,328	163	4.9	4	41	118	72.4
35歳	3,714	259	7.0	9	81	169	65.3
40歳	4,120	465	11.3	21	131	313	67.3
45歳	5,171	263	5.1	18	75	170	64.6
50歳	4,883	235	4.8	16	54	165	70.2
55歳	4,288	254	5.9	11	68	175	68.9
60歳	3,976	233	5.9	20	46	167	71.7
65歳	4,457	364	8.2	24	76	264	72.5
70歳	5,510	368	6.8	25	68	275	74.7
合計	46,249	2,823	6.1	170	716	1,937	68.6

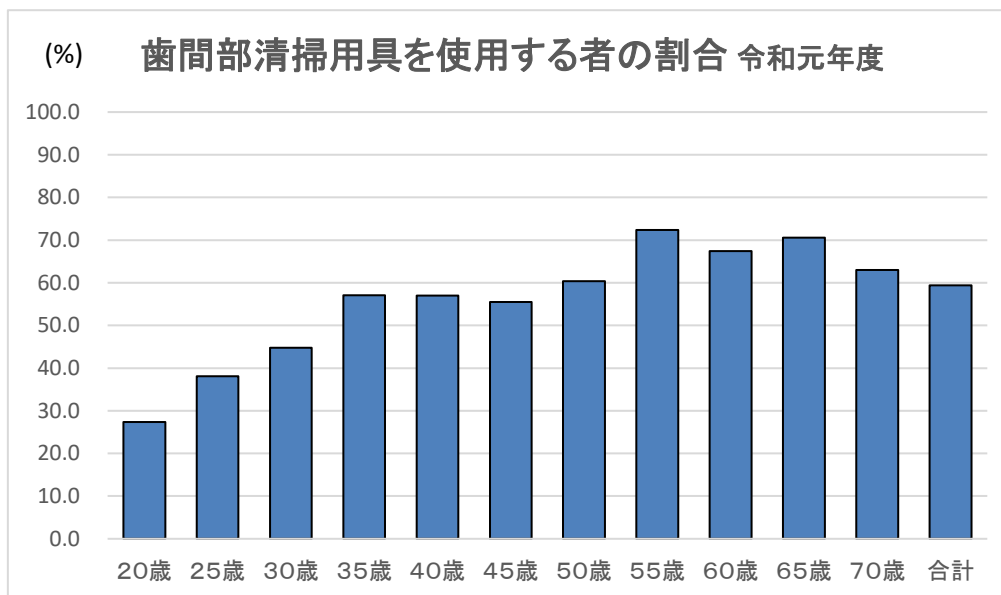
③定期健診を受けている者の割合(%)

	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合計
平成29年度			37.1	40.6	43.7	42.9	39.6	41.8	45.4	52.4	55.5	45.9
平成30年度	30.3	20.0	34.1	41.0	43.5	42.5	48.5	48.0	46.6	51.6	53.0	44.6
令和元年度	29.2	25.7	37.4	34.4	41.7	45.2	44.7	48.8	48.1	58.0	59.0	45.8



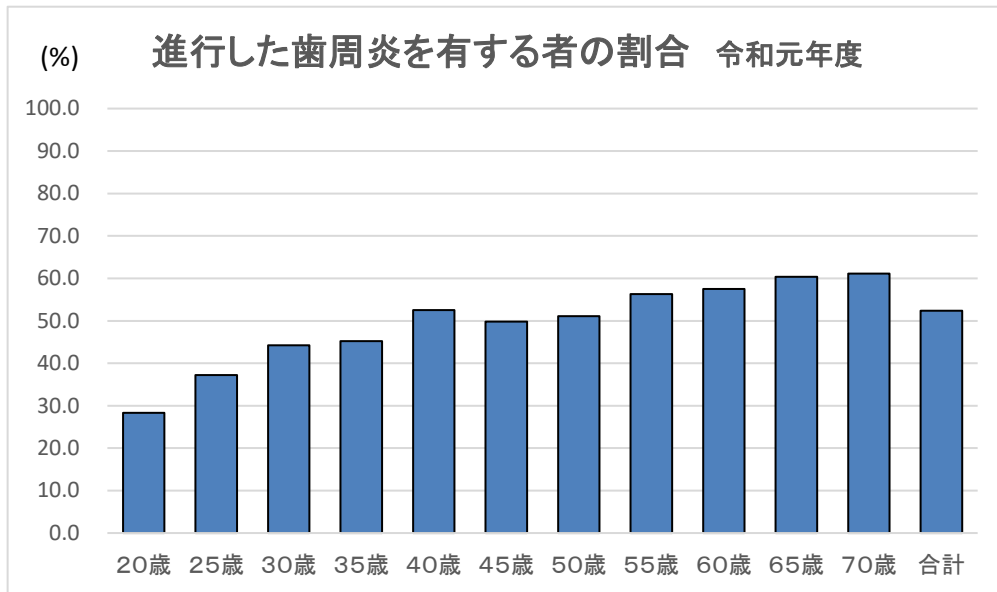
④歯間部清掃器具を使用する者の割合(%)

	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合計
平成29年度			35.8	51.7	57.9	56.6	56.5	65.2	63.8	58.3	62.9	57.9
平成30年度	21.1	32.2	46.7	53.6	57.1	61.0	63.7	67.5	68.6	69.4	61.4	58.7
令和元年度	27.4	38.1	44.8	57.1	57.0	55.5	60.4	72.4	67.4	70.6	63.0	59.4



⑤進行した歯周炎を有する者の割合(%)

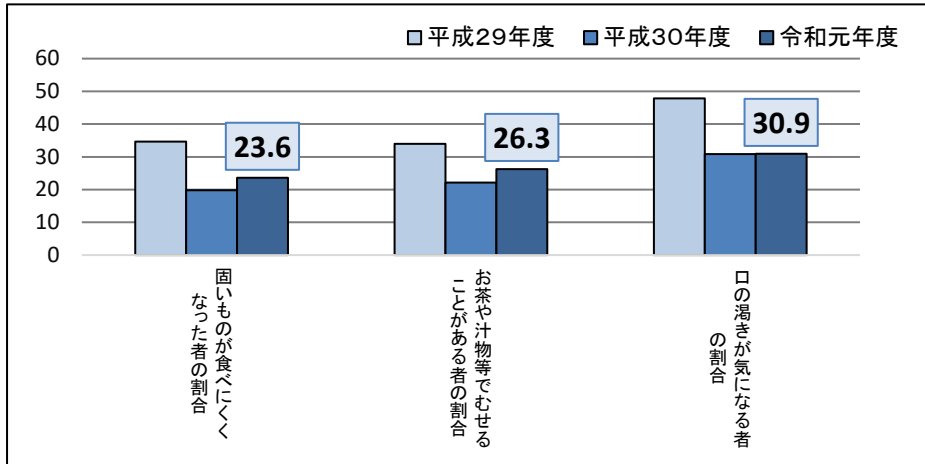
	20歳	25歳	30歳	35歳	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	65歳	70歳	合計
平成29年度			41.1	49.4	48.4	49.5	47.8	60.2	56.3	62.1	62.2	54.1
平成30年度	22.0	46.7	44.5	56.1	44.0	51.3	52.5	51.6	59.3	61.5	62.9	52.6
令和元年度	28.3	37.2	44.2	45.2	52.5	49.8	51.1	56.3	57.5	60.4	61.1	52.4



2) 介護予防事業における歯科保健

① 介護予防教室等参加者における基本チェックリストの口腔に関する項目に該当した者の割合

	「半年前と比べて固いものが食べにくくなった」と答えた者の割合(%)	「お茶や汁物等でむせることがある」と答えた者の割合(%)	「口の渇きが気になる」と答えた者の割合(%)
平成29年度(n=382)	34.7	34.0	47.9
平成30年度(n=1434)	19.8	22.1	30.8
令和元年度(n=1413)	23.6	26.3	30.9



《調査対象教室》

平成29年度	介護予防・生活支援サービス事業(通所型サービスC「脳活教室」「歩行・動作軽やかスクール」「ひざ・腰らくらく教室」「楽楽食教室(平成29年度終了)」) 一般介護予防事業(「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」「ピンシャン体操クラブ評価事業」「減塩食講座(平成29年度終了)」)
平成30年度	介護予防・生活支援サービス事業(通所型サービスC「脳活教室」(平成30年度終了)「歩行・動作軽やかスクール」「ひざ・腰らくらく教室」) 一般介護予防事業(「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」「ピンシャン体操クラブ評価事業」「元気プラス+講座」「噛む力をはぐくむ教室」「からだ健やか昼食会」「アクティブライフ講座」「ピンシャン!健康教室」「老人福祉センター6か所」)
令和元年度	介護予防・生活支援サービス事業(通所型サービスC「歩行・動作軽やかスクール」「ひざ・腰らくらく教室」) 一般介護予防事業(「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」「ピンシャン体操クラブ評価事業」「元気プラス+講座」「噛む力をはぐくむ教室」「からだ健やか昼食会」「ピンシャン!健康教室」「老人福祉センター6か所」)

② 健康教育参加者における歯科アンケート集計結果

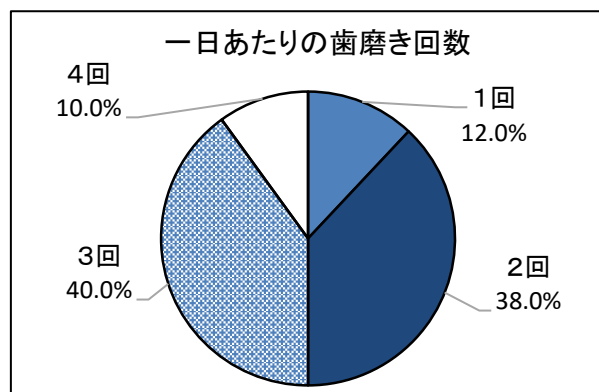
令和元年度 対象者:503名(歯科衛生士が実施した健康教育の参加者)

ア 歯磨きのタイミング

※複数回答可

1. 朝食前
2. 朝食後
3. 昼食後
4. 夕食後

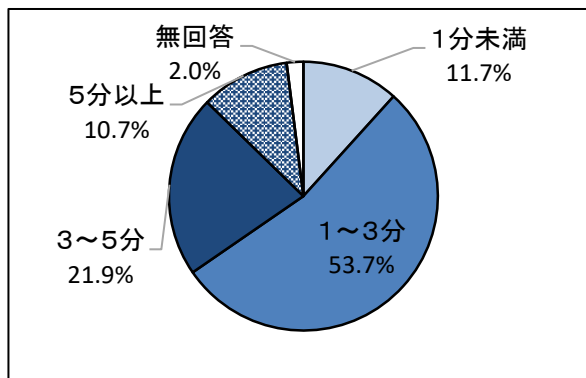
	人数
朝食前	169
朝食後	404
昼食後	203
夕食後	452



イ 歯磨きの時間

1. 1分未満
2. 1～3分
3. 3～5分
4. 5分以上
5. 無回答

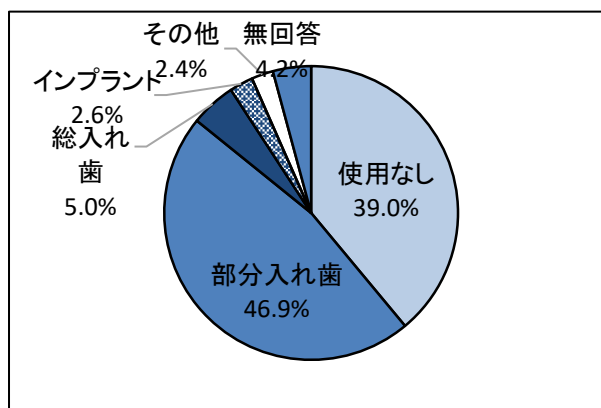
	人数
1分未満	59
1～3分	270
3～5分	110
5分以上	54
無回答	10



ウ 入れ歯等の使用について

1. 使用なし
2. 部分入れ歯
3. 総入れ歯
4. インプラント
5. その他(部分入れ歯・総入れ歯)
6. 無回答

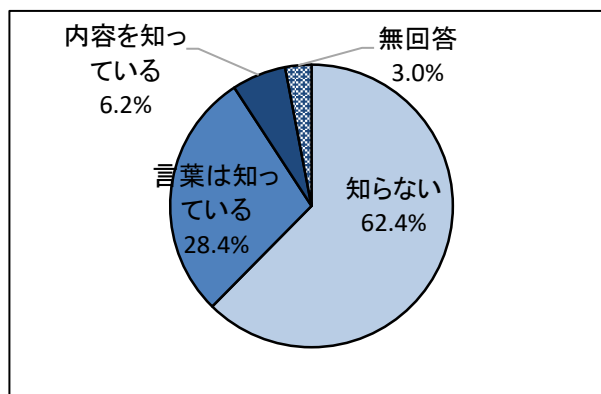
	人数
使用なし	196
部分入れ歯	236
総入れ歯	25
インプラント	13
その他(部分入れ歯・総入れ歯)	12
無回答	21



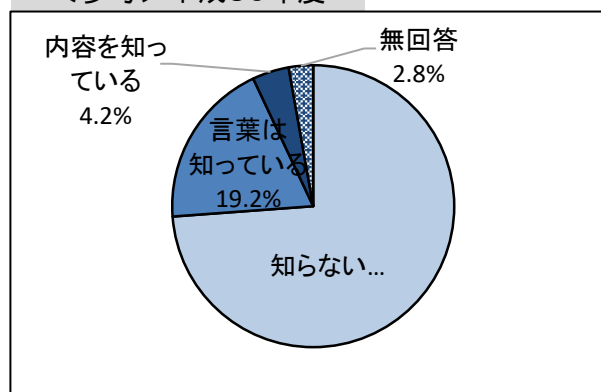
エ オーラルフレイルについて

1. 知らない
2. 言葉は知っている
3. 内容を知っている
4. 無回答

	人数
知らない	314
言葉は知っている	143
内容を知っている	31
無回答	15



<参考>平成30年度



③高齢者に対する歯科指導実績

ア 介護予防教室

歯科衛生士が講話をした教室に参加した人数

	参加延べ人数	実施教室
平成29年度	952	通所型サービスA、通所型サービスC「脳活教室」「歩行・動作軽やかスクール」「楽楽食教室(平成29年度終了)」
		一般介護予防教室「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」
平成30年度	307	通所型サービスC「脳活教室」(平成30年度終了)「歩行・動作軽やかスクール」
		一般介護予防教室「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」「元気プラス+講座」「噛む力をはぐくむ教室」「からだ健やか昼食会」「アクティブライフ講座」
令和元年度	366	通所型サービスC「歩行・動作軽やかスクール」
		一般介護予防教室「脳力アップチャレンジ」「男性のための筋トレ教室」「元気プラス+講座」「噛む力をはぐくむ教室」「からだ健やか昼食会」「介護食講習会」

イ 健康教育

歯科衛生士がふれあい・いきいきサロンなどの地域の集まり等に出向き、歯科口腔に関する講話や実技を行う。

	実施回数	参加延べ人数
平成29年度	43	1,105
平成30年度	43	1,031
令和元年度	70	1,612

ウ 健康相談

歯科衛生士が個別に歯科口腔に関する相談に応じ、アドバイスを行う。

	実施回数	人数
平成29年度	16	22
平成30年度	18	26
令和元年度	20	38

4 群馬県後期高齢者歯科健康診査

参考資料

対象者 群馬県後期高齢者医療の被保険者の資格を有する者のうち前年度75歳に到達した被保険者を対象とし、後期高齢者医療保険に加入後1回のみ健診

実施期間 令和元年7月1日(月)～令和元年12月21日(土)

①令和元年度歯科健康診査状況及び結果

	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
市	4,125	803	19.5
県	24,559	4,540	18.5

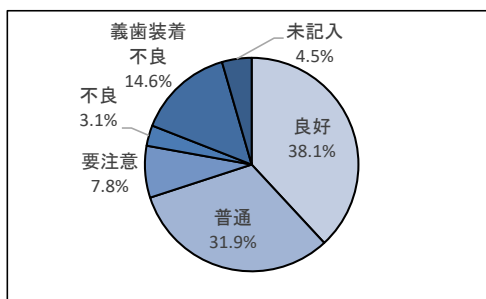
	健診結果(人)				健診結果割合(%)			
	異常なし	要指導	要精査・ 要治療	未記入	異常なし	要指導	要精査・ 要治療	未記入
市	112	128	532	31	13.9	15.9	66.3	3.9
県	809	658	2,875	198	17.8	14.5	63.3	4.4

②現在歯・喪失歯の状況

項目	市	県
1人平均健全歯数(本)	8.42	7.91
1人平均歯数(本)	21.69	19.83
1人平均機能歯数(本)	26.57	26.69
20本以上の歯を有する者の割合(%)	71.7	69.9
24本以上の歯を有する者の割合(%)	52.4	50.6

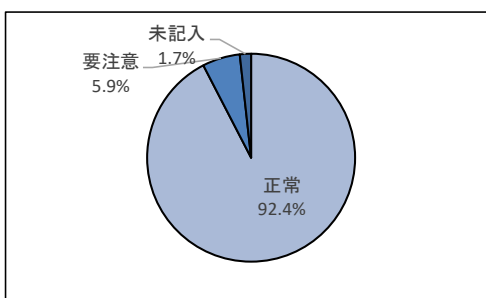
③咬合状態 (前橋市データ)

項目	人数
良好	306
普通	256
要注意	63
不良	25
義歯装着不良	117
未記入	36
計	803



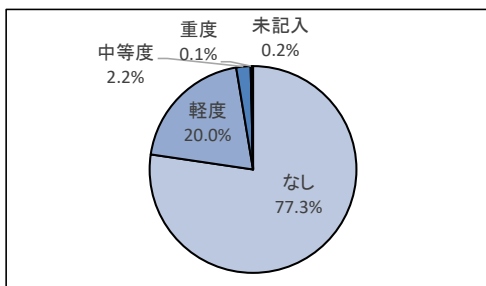
④嚥下状態 (前橋市データ)

項目	人数
正常	742
要注意	47
未記入	14
計	803



⑤口腔乾燥 (前橋市データ)

項目	人数
なし	621
軽度	161
中等度	18
重度	1
未記入	2
計	803



令和3年度より、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が事業開始されます。国保データベース(KDB)システムのR2年度健康スコアリング(検診暫定値(R2年6月～R2年12月))より、国・県・同規模自治体と比較し、本市は、やせ(BMI18.5未満)のリスクが高く、地域に暮らす高齢者の低栄養状態を改善し、介護予防・QOL向上を目的とした低栄養防止・フレイル対策が必要となっています。口腔機能の低下が要因の一つであることから、後期高齢者歯科健康診査の結果にも注目する必要があります。